



ふれあい 放水路

1996
(平成8年)
第29号
8月



切明神事祭

— 須佐神社 —

須佐之男命すさのおのみことを主祭神とする佐田町の須佐神社では、毎年八月十五日に「切明神事祭」が行われます。今年も大勢の方が見守る中、「切明神事」が奉納されました。

これは県の無形民俗文化財に指定されている伝統神事で、田植え神事の「田楽」に中世の頃興った念仏信仰が混ざったものと言われ、「念仏踊り」とも呼ばれています。

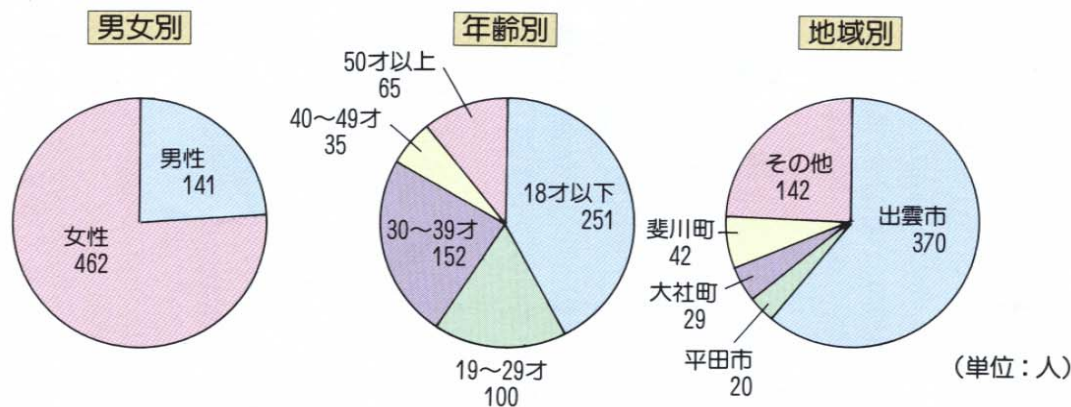
境内に立てられた神事花かみじばなに神霊を迎え、その下で、花笠を被り、着流しをまとった踊り手が、裸足で輪になって笛の音に合わせて太鼓や鉦かねを打ち鳴らしながら舞を奉納します。この笛や鉦の音を聞けば、一年間無病息災で過ごせるとい言い伝えがあります。

やがて神事花が倒されると、田や畑に立てると豊作になるといわれる花飾りを、地元の人は先を競って取り合っていました。

河川愛護月間(7/1~7/31)の行事の一環として、7月22日から24日まで、出雲市のデパートパラオ内で、小・中学生のみなさんにご応募いただいた河川愛護に関する作文及びポスターの展示を行いました。

その時ご来場頂いた方々を対象に、川に関するアンケート調査を行いました。

アンケート集計結果 (アンケート総数 638 有効回答数 603)



▲アンケートのご協力ありがとうございました

		18才以下	19~29才	30~39才	40~49才	50才以上	計
「河川愛護月間」を知っていましたか?	①知っていた	44	19	36	17	37	153
	②知らなかった	207	81	116	18	28	450
最近1年ぐらいの間に、川・湖で遊んだことがありますか? (釣り・野球・花火等)	①ある	160	49	101	26	38	374
	・斐伊川	53	15	44	11	24	147
	・神戸川	19	5	14	5	5	48
	・穴道湖	13	7	15	5	10	50
	・その他	86	25	34	14	9	168
	②ない	91	51	51	9	27	229
	・遊べる場所がない	26	15	16	0	4	61
	・汚れている	14	5	6	2	2	29
	・危険	8	7	7	0	5	27
	・その他	34	26	23	7	16	106
最近(ここ2、3年のうち)川・湖の水に直接ふれたことがありますか?	①ある	171	53	113	28	48	413
	②ない	48	41	36	6	17	148
	③わすれた	32	6	3	1	0	42
川の環境についてどう思いますか?	①きれいだ	20	1	5	0	11	37
	②普通	63	24	56	14	28	185
	③汚い	158	66	80	20	25	349
	④わからない	10	9	11	1	1	32
あなた(または身近な人)は水害にあったことがありますか?	①10年以上昔にある	14	9	33	13	21	90
	②10年以内にある	16	5	9	4	5	39
	③ない	180	79	109	16	37	421
	④わからない	41	7	1	2	2	53
建設省が行っている「斐伊川放水路事業」を知っていますか?	①知っている	14	12	33	18	48	125
	②少しは知っている	40	25	41	9	10	125
	③知らない	197	63	78	8	7	353
人 数		251	100	152	35	65	603

河川愛護月間特集

今年も小・中学生のみなさんを対象に、河川愛護に関する作文及びポスターを募集しましたところ、総数191点(出雲工事事務所管内)の応募がありました。その中から次のみなさんの作品が優秀作品に選ばれました。



中国地方建設局長賞

作文の部

山本 直樹さん(平田市立鱈淵小猪目分校2年)

出雲工事事務所賞

作文の部

山本 悠さん(平田市立鱈淵小猪目分校2年)

ポスター-小学校低学年の部

吉川 未奈さん(出雲市立四絡小1年)

戸田 有希さん(玉湯町立玉湯小2年)

庄司奈津子さん()

ポスター-小学校高学年の部

堀内 梓さん(平田市立東小6年)

藤田 恵子さん()

古瀬 芙久子さん(鹿島町立東小5年)

ポスター-中学校の部

岸 智恵子さん(出雲市立河南中2年)

伊藤 美晴さん(穴道町立穴道中3年)

嘉本 愛さん(加茂町立加茂中3年)

7月30日には、出雲厚生年金会館において出雲工事事務所賞の表彰式を行いました。保護者の方が見守る中、池内事務所長から一人ひとりに賞状が手渡され受賞者のみなさんは緊張気味の様子で受け取っていました。

その後、斐伊川放水路の工事現場へ行き、工事の説明を聞いたり、開削部で進められている文化財調査の見学をしました。

今年も多数の作品をご応募頂きありがとうございました。これを機会に、よりいっそう川に親しんでいただければと思います。



ふれあい
放水路
通信

くまびきの里びんろ

長浜公民館

「国引き神話」の舞台となった長浜地区は、古代の人々が自然と闘いながら開拓されたまちです。白砂青松の長浜海岸、緑豊かな田園、人と地域が躍動する長浜工業団地があります。

今、長浜地区は第二のくまびきとも言われる治水事業で、大きく変貌しようとしています。地区の中央を流れる神戸川拡幅によって、一〇〇戸の家屋移転と、一〇〇ヘクタールの土地を失い、住民の苦難は筆舌に尽し難いものがあります。

百年の大計といわれるこの事業を成功させるには、長浜神社の氏子が連帯で犠牲者を支えて新しいまちづくりに向かつて自助努力することが大切だと思えます。既に向原町内は集団移転で快適な住宅団地ができ、また、崎屋境島では農地を高度利用する基盤整備事業が進められています。

このように治水事業を起爆剤とした再生のほか、地域の人々がこれまでごく身近に感じていた神戸川の水辺に親しむ場ができればと願っております。公民館はまちづくりの担い手となる人づくりを進めます。

(長浜公民館長 曾田 謙介)



長浜公民館スタッフのみなさん

*日頃お世話になっております公民館から、放水路事業についてご意見をいただきました。今後も地元からの声を掲載していきたいと思えます。

ひまわりフェスティバル

堤脚水路工事が進む出雲市の崎屋地区で、八月三日、崎屋治水対策委員会主催による「ひまわりフェスティバル」が開催され、キックベースボール大会やバーベキュー大会など大勢の地元の方々でにぎわいました。



将来堤防となる事業用地内二ヘクタールに植えられたひまわりは、梅雨の大雨で生育が遅れ、残念ながらこの日は満開とはいきませんでした。会場は参加した地元の方々や子供たちのひまわりのような笑顔があふれていました。

「懐しいあの頃」

昔の神戸川の写真をお送りください。なお、写真を提供していただいた方には、お返しする際に引き伸ばしパネルを差し上げます。



建設省中国地方建設局
出雲工事事務所
〒693 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。
問い合わせ先：ふれあい放水路担当